

講義名	日本語C（書く）			授業形態	
担当教員	西馬 薫	開講期・曜日・時限	前期 月曜日 4 時限		
		単位数	2	履修開始年次	2 年生

主題と概要

・読み手を意識した論理的な文章の表現方法を身につける。
 ・200字の意見文からレポート作成まで段階を踏んで、日本語の文章力を身につける。

到達目標

・レポート作成に必要な基本的な知識がわかるようになる。
 ・読み手を意識したわかりやすい文章が書けるようになる。

提出課題

授業内に指示する。

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

課題提出後、個別のフィードバック及び授業内に全体へのフィードバックを行う。

評価の基準

提出物および課題（40％）、レポート（30％）、試験（10％）、授業参加度（20％）による総合評価を行う。

履修にあたっての注意・助言他

・15分以上の遅刻は3回で1回欠席とする。
 ・出席は毎回とる（5回以上欠席した場合は、単位を認定することができない）。
 ・課題にしっかりと取り組むこと。
 ・グループワーク等を交えながら授業を進めるので、主体的に取り組んでもらいたい。

教科書

.使用しない。				
---------	--	--	--	--

参考図書

.大学で学ぶための日本語ライティング	大学で学ぶための日本語ライティング	佐々木理枝・細井和代・藤尾喜代子	the Japan times	1980	978478901221
.改訂版日本語の論文力練習帳		倉八順子	古今書院	2600	9784772261173
.新訂版留学生のための論理的な文章の書き方		二道信子・佐藤不二子	スリーエーネットワーク	1400	9784883198429

その他

授業内に資料を配布する。

授業計画

オリエンテーション、スケジュール、評価について、レポートに使われる文体
 [予習内容] シラバスから当日のテーマを確認し、既有知識を振り返りまとめた上で講義に出席すること（60分）
 [復習内容] 与えられた課題に取り組むこと、また配布資料を復習し、授業内容の理解を深めること（180分）

自動詞や受け身形を使った文
 [予習内容] 配布資料から当日のテーマを確認し、既有知識を振り返りまとめた上で講義に出席すること（120分）
 [復習内容] 与えられた課題に取り組むこと、また配布資料を復習し、授業内容の理解を深めること（120分）

助詞「は」と「が」の使い分け
 [予習内容] 配布資料から当日のテーマを確認し、既有知識を振り返りまとめた上で講義に出席すること（120分）
 [復習内容] 与えられた課題に取り組むこと、また配布資料を復習し、授業内容の理解を深めること（120分）

指示語
 [予習内容] 配布資料から当日のテーマを確認し、既有知識を振り返りまとめた上で講義に出席すること（120分）
 [復習内容] 与えられた課題に取り組むこと、また配布資料を復習し、授業内容の理解を深めること（120分）

段落1
 [予習内容] 配布資料から当日のテーマを確認し、既有知識を振り返りまとめた上で講義に出席すること（60分）
 [復習内容] 与えられた課題に取り組むこと、また配布資料を復習し、授業内容の理解を深めること（180分）

段落2
 [予習内容] 配布資料から当日のテーマを確認し、既有知識を振り返りまとめた上で講義に出席すること（60分）
 [復習内容] 与えられた課題に取り組むこと、また配布資料を復習し、授業内容の理解を深めること（180分）

意見文1（事実と意見）
 [予習内容] 配布資料から当日のテーマを確認し、既有知識を振り返りまとめた上で講義に出席すること（120分）
 [復習内容] 与えられた課題に取り組むこと、また配布資料を復習し、授業内容の理解を深めること（120分）

意見文2（400字～500字で述べる）
 [予習内容] 配布資料から当日のテーマを確認し、既有知識を振り返りまとめた上で講義に出席すること（60分）
 [復習内容] 与えられた課題に取り組むこと、また配布資料を復習し、授業内容の理解を深めること（180分）

解決策を述べる（400字～500字で述べる）
 [予習内容] 配布資料から当日のテーマを確認し、既有知識を振り返りまとめた上で講義に出席すること（60分）
 [復習内容] 与えられた課題に取り組むこと、また配布資料を復習し、授業内容の理解を深めること（180分）

レポートを書くための基礎知識1
 [予習内容] 配布資料から当日のテーマを確認し、既有知識を振り返りまとめた上で講義に出席すること（60分）
 [復習内容] 配布資料を復習し、レポート作成に備え、授業内容の理解を深めること（180分）

レポートを書くための基礎知識2
 [予習内容] 配布資料から当日のテーマを確認し、既有知識を振り返りまとめた上で講義に出席すること（60分）
 [復習内容] 配布資料を復習し、レポート作成に備え、授業内容の理解を深めること（180分）

レポートを書くための基礎知識3
 [予習内容] 配布資料から当日のテーマを確認し、既有知識を振り返りまとめた上で講義に出席すること（60分）
 [復習内容] 配布資料を復習し、授業内容の理解を深めるとともに、レポート作成を自身の計画に沿って進めること（180分）

要約1
 [予習内容] 配布資料から当日のテーマを確認し、既有知識を振り返りまとめた上で講義に出席すること（60分）
 [復習内容] 配布資料を復習し、授業内容の理解を深めるとともに、レポート作成を自身の計画に沿って進めること（180分）

要約2
 [予習内容] 配布資料から当日のテーマを確認し、既有知識を振り返りまとめた上で講義に出席すること（60分）

授業形態（アクティブ・ラーニング）

<input type="radio"/> ア：PBL（課題解決型学習）	<input type="radio"/> イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
<input type="radio"/> ウ：ディスカッション、ディベート	<input type="radio"/> エ：グループワーク
<input type="radio"/> オ：プレゼンテーション	<input type="radio"/> カ：実習、フィールドワーク
<input type="checkbox"/> キ：その他（A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

留学生を対象とした科目群で、論理的文章を書くことを目標にし、知識を知恵に転換することができる、論理的思考力を持った人材を育成する科目である。

双方授業の実施及びICTの活用に関する記述

教師への質疑応答の時間を設けると同時に、学生同士の対話の機会も設ける。

実務経験の有無及び活用

備考